

八日 土曜 閉會式

獨逸内地の視察旅行は三又は四班に分れ、九日出發各八日乃至十日間の日程で道路、交通技術を主として視察し、各班共十八日に首都ベルリンに到着し、同市の招待あり、翌十九日會議代表の分散會として大晩餐會ある豫定である。獨逸の會議事務所は Deutschen Ausschuss für die internationalen Straßen Kongress in Berlin, W. S. Wilhelmiustrasse 80 に定められた。

ミヨンヘン工科大學は道路工學教授としてノイマン博士、ロンクリートにオットー・グラーフ教授あり、ミヨンヘンにあるバベリア州内務省道路局長フィルビツヒ等が主として斡旋してゐる。

その後の福岡縣試験鋪裝

坂 本 一 平

道路會議創設の父の一人で巴里の第一回總會で防塵工法で異常の關心を集めたエルнст・グニーグリーミネシチ博士はその後「タールの父」と稱せられ毎回出席を缺がさなかつたが昨年七十歳の賀を各國の技術家から祝はれた程度次の會議でも何かあるだらうし、六月スイスのルヴァルンで開かれた國際道路用タール會議でも英國のコーン、佛國のブーテビュ、ガフリアン、その他が集り、道路會議に期待してゐ事が大であり、本年始めから各國共に會議提出の報告起草委員會を任命して佛國の如きは土木省、道路局長、巴里市技師長などもその一人であるから會議は相當盛大であると思はれる。」

「道路の改良」第十四卷第九號及第十號に「コンクリート」及膠石試験鋪裝報告として紹介せる本縣試験鋪裝に關し、

施工後丁度満一ヶ年を経過せる情況を簡単に報告せんとす。

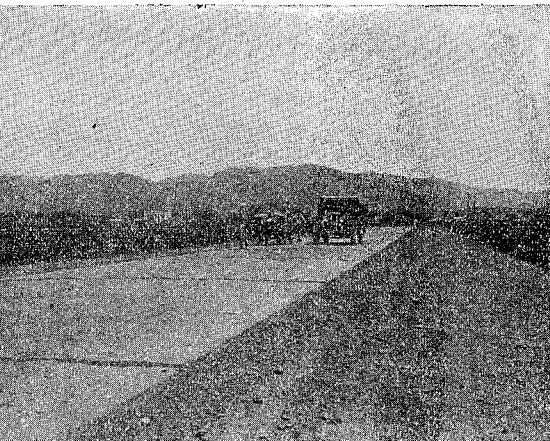
第一圖は試験鋪裝の起點より終點に向つて望む。

(一) 一層式コンクリート鋪裝

些の龜裂又は破壊の跡を認めず、全體を通じて異狀無し。

す。

表面磨耗の跡は他の種類に比し稍著しと認められ點々と粗骨材を露



第一圖 一層式コンクリート鋪裝

氣溫湿度の變化に對しては一層式に比し稍々銳敏なりと認めらる。

(二) 膠石鋪裝

破壊毀損等の個所無し。

表面磨耗は骨材(碎石)の平なる面に薄きセメント糊を覆ひて路面を爲せる個所は點々秃げたるも其の

他は他の種類に比し最も少く。

氣溫の變化には最も敏感にして五月施工したものが十月初旬の寒冷に遭ひて收縮龜裂を始めたり。施工後満一ヶ年を経過せる今日に於ける調査の結果は次の如し。

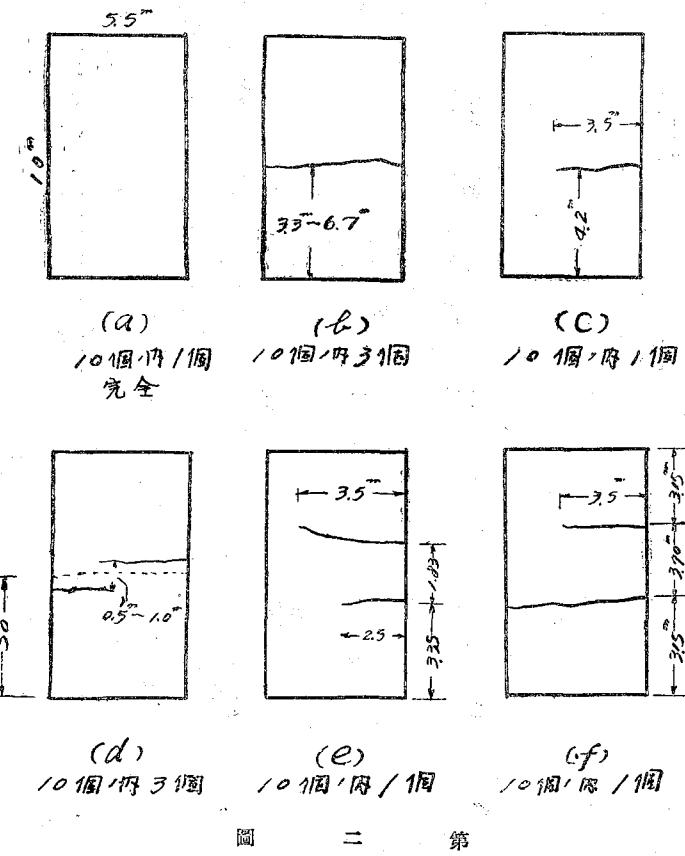
即ち膠石鋪裝總數一〇「ブロック」の内完全なるは第二圖(a)の唯一個

表面磨耗の跡は他の種類に比し最も少しと認められ粗骨
一層式と同じく全體を通じて異狀無し、龜裂又は破壊等絶無なり。

にして他は悉く「ブロック」の中央に横に龜裂を生じた

り。龜裂の情態は(b)及(d)が大部分を占む。(c)(e)(f)の如く右側に龜裂の多きは方位南側なる爲めか。第三圖は第二圖(b)に屬し龜裂幅最大なるものなり。

上述の如く膠石鋪装のみが龜裂を生ずる原因是上下兩層配合の貧富の差甚しく而して上層がセメントの富に過ぐる結果硬化



第
圖

(a)伸縮目地間隔二をより近くすること。
(b)目地縫端を厚くするは「プロツク」の伸縮に障害を及ぼす可きを以て之を止めて他の方法によること。
(c)上層と下層と

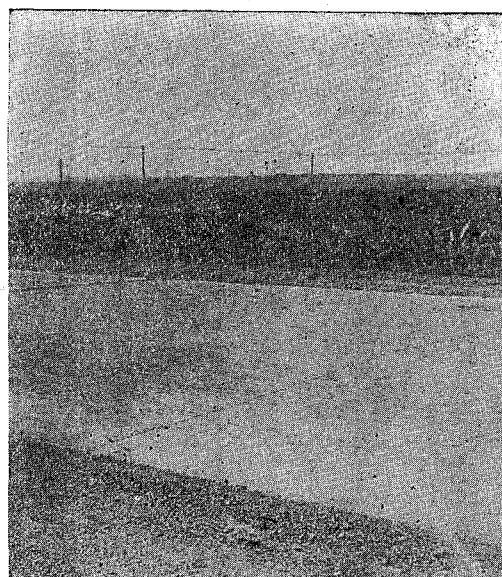
收縮甚しく、また氣温や湿度の變化に對し銳敏に伸縮變形を起す爲めなる可し、この龜裂を防ぐ方法としては

の間に鐵筋又は鐵網類を入れること。

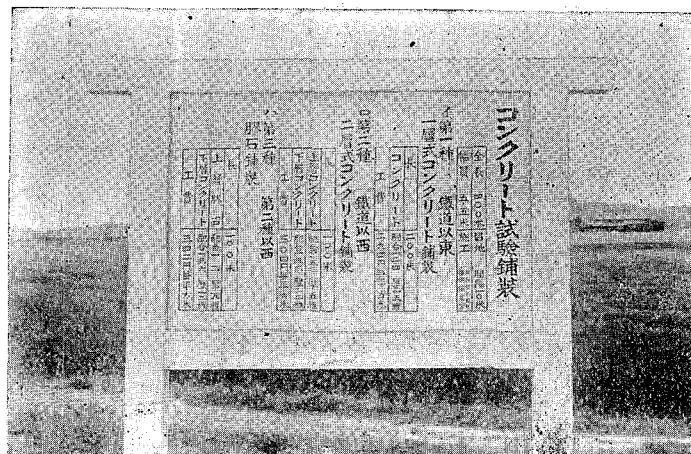
等を擧げ得べし。

尙鐵筋を隅角部に用ひたるもの、上下兩層間に鐵筋の

第三圖



第四圖

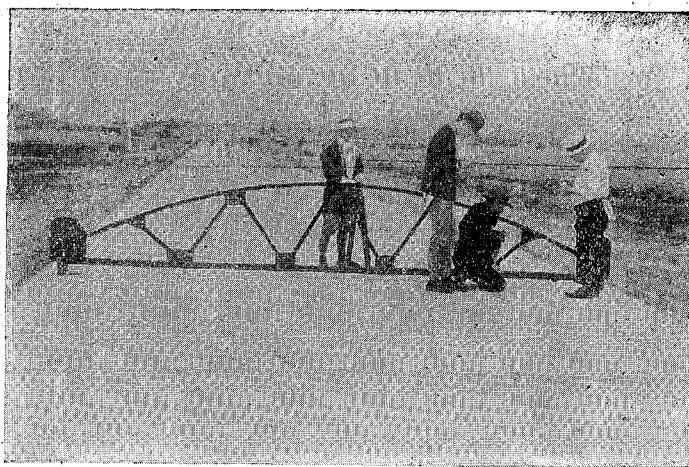


「ネット」を用ひたるものは然らざるものに比し今日何等の差異を認めざるなり。

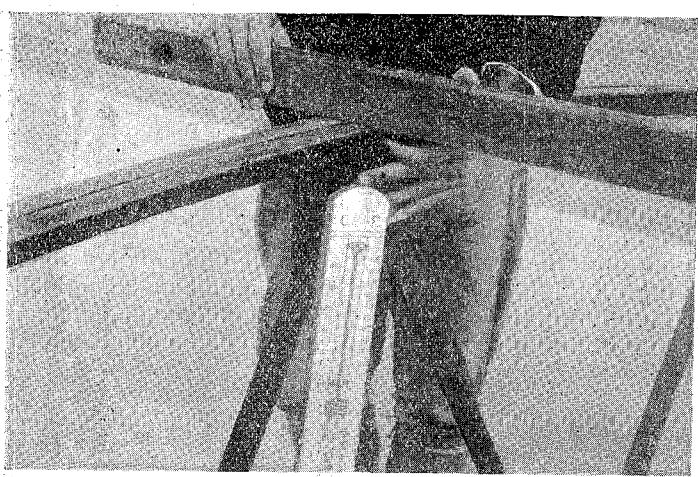
見其延長幅員鋪裝の種類等明示せるものとす。

最後に磨耗試験に就きて述べんとす。磨耗試験は種類の

「レンレス・スチール」を以て造れる「ピボット」を埋込み



第五回



第六回

異なる「ブロック」中央兩端（縁より二五種の處）に「ステ

置く。この上に第五圖の如く「トラス」を架け之を垂直に

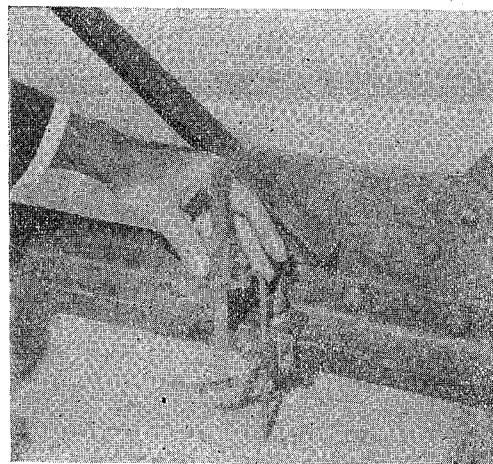
第六圖の如く支ふ。「トラス」下弦材の「アンダル」に沿ふて「スライド」する第七圖の如き真鍛製器具を取付ける。「アンダル」には三〇糸置て「マーク」を刻み置く。器具

情態の相似たる時機を撰みて測定する事とせり。
而してかゝる方法を以て到底正確を期し得可からざるや
勿論なるも之により大體の見當をつけ得べしと信す。その
結果は未だ發表の域に達せざるを以て之を他日に譲る。

以上

第七圖

馬生棒



橋幸三郎氏が公判廷で農民の窮乏の状を述べたる内に馬生棒^{ボウ}を打ち振つて強制徵稅に來た收稅吏を追ひ歸したと云ふ一節があるを見て尊敬する一老紳士が一日「長が生きると知らぬことを知ることが出来る今のわかい人達に馬生棒^{ボウ}がわかつて居るのか俺も本字の馬生棒^{ボウ}は今度初めて知つたので家族にも言つて聞かしたことだ」と話された。長命して物忘れする者や歎をかくものも少なくない世の中に此老紳士の如きははこの「マーク」に合せ圖の如く二〇分の一耗の精度の「マイクロメータ」を使用して記録するものとす。その時の

溫度天候の模様をも記録して毎年五月及十一月に於て天候